

お客様とともに、誠実・安心・成長

**大鉄** MADE

OSAKA STEEL GROUP

# 2020年度第2四半期 決算テレフォンカンファレンス

 **大阪製鐵株式会社**

2020年11月26日

# 本日の内容

- I . 2020年度 第2四半期決算実績
- II . 2020年度 決算見通し
- III . 足下の状況について

代表取締役社長 野村泰介

# I . 2020年度 第2四半期決算実績

1. 連結損益状況
2. 連結経常損益分析(対前年同期増減)
3. 製品市況およびスクラップ市況推移
- 4-(1). 連結比較貸借対照表(資産の部)
- 4-(2). 連結比較貸借対照表(負債および純資産の部)
5. キャッシュフロー
6. 主な財務指標
7. 配当金推移

# 1. 連結損益状況 対前年同期増減

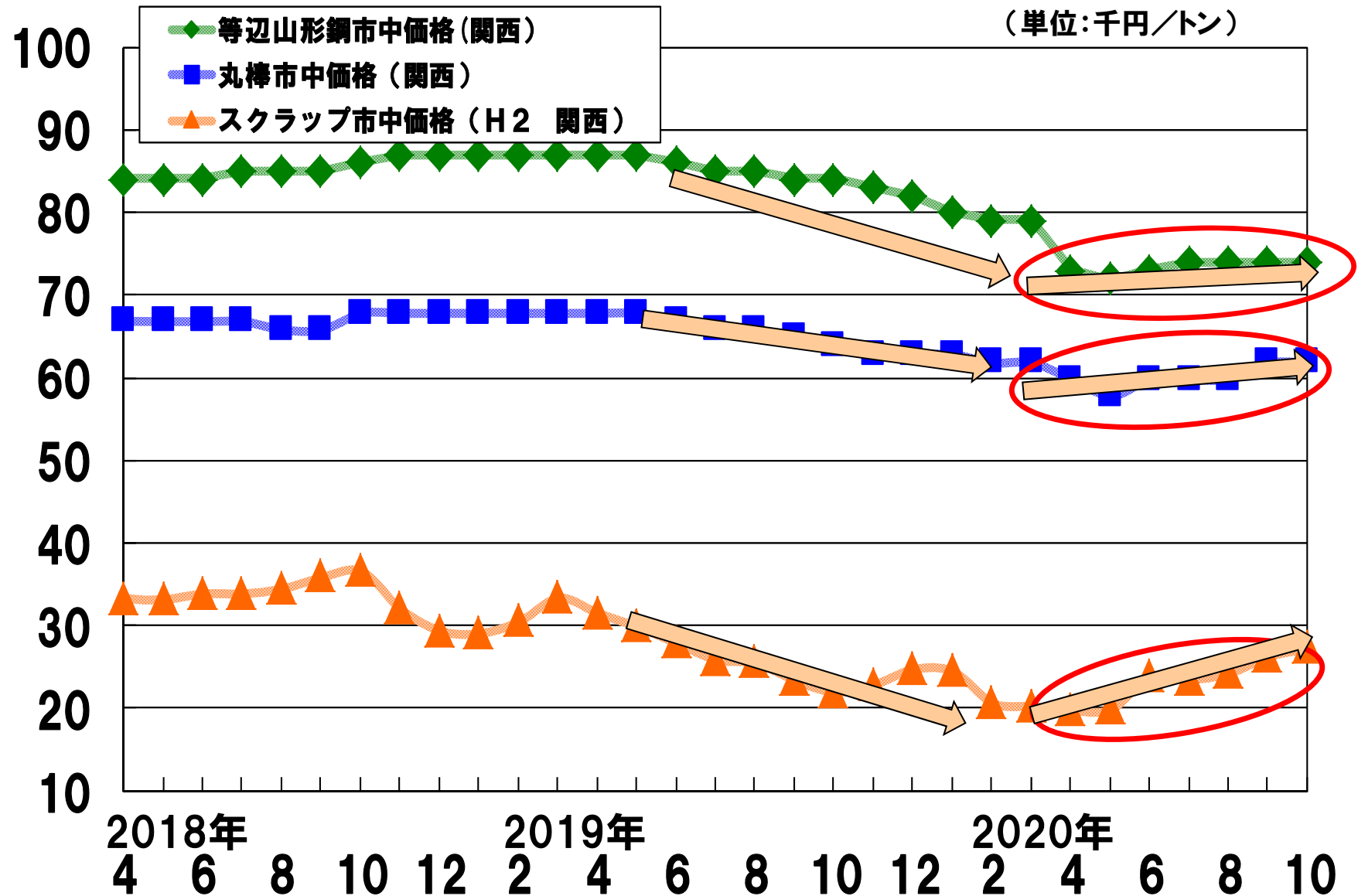
(単位:億円)

	2019年度 上期実績	2020年度 上期実績	増減
売上高	464	366	△98
営業利益	41	10	△31
経常利益	39	8	△32
当期純利益	26	4	△37
売上高経常利益率	8.5%	2.1%	△6.4%

## 2. 連結経常損益分析(対前年同期増減)

(1) 生産出荷量の減少	<b>△11 億円</b>
(2) スクラップ等価格下落	<b>+20 億円</b>
(3) エネルギー・資材等価格低下	<b>+5 億円</b>
(4) 販売価格低下	<b>△48 億円</b>
(5) コスト関係他	<b>△1 億円</b>
(6) 減価償却方法変更影響	<b>+3 億円</b>
<b>損益差異</b>	<b>△32 億円</b>

### 3. 製品市況およびスクラップ市況推移



# 4-(1). 連結比較貸借対照表

## ●資産の部

(単位:億円)

科 目	2020年3月末	2020年9月末	増 減
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,283</b>	<b>1,289</b>	<b>+6</b>
現金同等物	744	783	+39
受手・売掛・未収入金	261	225	△36
棚卸資産	176	179	+3
関係会社短期貸付金	100	100	-
そ の 他	2	2	+0
<b>固 定 資 産</b>	<b>725</b>	<b>750</b>	<b>+25</b>
有形固定資産	703	728	+25
無形固定資産	1	1	△0
投資有価証券	9	9	△0
そ の 他	12	13	+0
<b>資 産 合 計</b>	<b>2,008</b>	<b>2,039</b>	<b>+31</b>

## 4-(2). 連結比較貸借対照表

### ●負債および純資産の部

(単位:億円)

科 目	2020年3月末	2020年9月末	増 減
買 掛 ・ 支 手	114	118	+4
短 期 借 入 金	148	198	+50
長 期 借 入 金	126	119	△7
未 払 金	53	60	+8
そ の 他	83	66	△17
<b>負債(流動+固定)合計</b>	<b>524</b>	<b>562</b>	<b>+38</b>
資 本 金	88	88	-
資 本 剰 余 金	109	109	-
利 益 剰 余 金	1,312	1,308	△4
自 己 株 式	△45	△45	+0
<b>株 主 資 本 合 計</b>	<b>1,464</b>	<b>1,460</b>	<b>△4</b>
その他の包括利益累計額	1	△0	△1
非支配株主持分	20	17	△2
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>1,484</b>	<b>1,477</b>	<b>△7</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,008</b>	<b>2,039</b>	<b>+31</b>



## 5. キャッシュフロー

(単位:億円)

税金等調整前当期純利益	8
減価償却費	17
売上債権・仕入債務・未収入金の増減	40
棚卸資産の増加	△4
法人税等の支払い	△16
その他	△10
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	<b>34</b>
固定資産の取得による支出	△35
その他	0
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>△35</b>
借入金の増減	48
配当金の支払	△8
非支配株主への配当金の支払	△0
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>40</b>
現金同等物に係る換算差額	△0
<b>現金及び現金同等物増加 (744→783)</b>	<b>39</b>

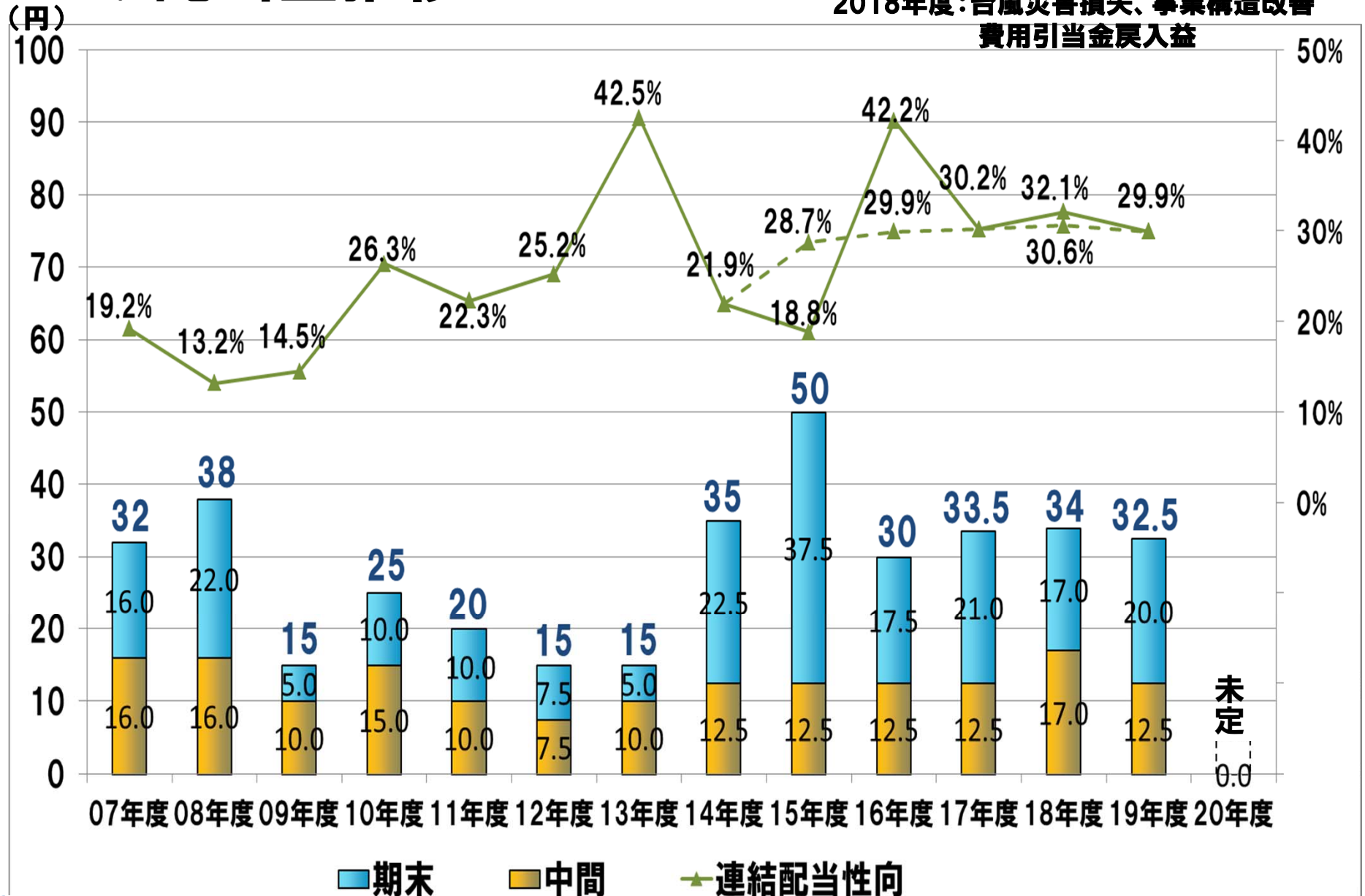
## 6. 主な財務指標

全上場企業平均 うち、鉄鋼業平均

	2019/9E	2020/3E	2020/9E	2019年度	2019年度
自己資本比率	72.7%	72.9%	71.6%	55.5%	60.1%
1株当たり純資産	3,736円	3,763円	3,750円		
当社株価 PBR	1,325円 0.35	1,154円 0.31	1,052円 0.28		
総資産経常利益率 (ROA)	3.9%	3.3%	0.8%	5.6%	3.7%
自己資本当期純利益率 (ROE)	3.6%	2.9%	0.5%	5.9%	2.9%

# 7. 配当金推移

配当性向の点線は特殊要因除き  
 2015年度:負ののれん発生益(東京鋼鐵)  
 2016年度:熊本地震災害損失  
 2018年度:台風災害損失、事業構造改善  
 費用引当金戻入益



## **Ⅱ . 2020年度 決算見通し**

### **1. 年度連結損益見通し**

### **2. 年度連結経常損益見通し分析**

# 1. 年度連結損益見通し 対前年度増減

(単位:億円)

	2019年度実績	2020年度見通し	増減
売上高	916	740	△176
営業利益	74	17	△57
経常利益	67	10	△57
当期純利益	42	5	△37
売上高経常利益率	7.4%	1.4	△6.0%

## 2. 年度連結経常損益見通し分析 対前年度増減

**対前年度経常利益  $\Delta 57$  億円程度**

(1) 生産・出荷量減少  $\Delta 25$  億円程度

(2) マージン悪化  $\Delta 50$  億円程度

(3) エネルギー・資材等価格低下  $+10$  億円程度

(4) 減価償却方法変更影響  $+10$  億円程度

**損益差異  $\Delta 57$  億円程度**

## Ⅲ．足下の取組みについて

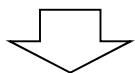
1. KOSの収益改善について
2. 大阪事業所圧延ライン強化対策について

# 1. KOSの収益改善について

- ・**新型コロナウイルス感染症拡大影響で  
鋼材需要減少、為替差損発生**

**→財務基盤が悪化**

- ・**インドネシアはKOSにとって有望な市場**

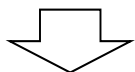


**KOSの事業拡充に向けた財務基盤強化策実施**



# 1. KOSの収益改善について

- **収益改善策により、7～9月キャッシュフロー黒字、  
営業利益9月単月黒字化**
- **今後の主要収益改善施策**
  - **安定的に競争力のあるピレット供給**
  - **集中生産等による変動費削減**
  - **鉄塔用形鋼需要の確実な捕捉、  
非鉄塔分野での販路拡大**



**コロナウイルス影響収束後の早期黒字化**

## 2. 大阪事業所圧延ライン強化対策について

- ・9月 **新粗圧延機設置、設備性能確認完了**
- ・本年中 **主要サイズ品質確性**
- ・2021年6月末 **レール規格認証・EG大臣認定取得、  
主要サイズ量産体制確立**

**2022年度以降 効果フル発揮**